

生徒指導講話

薬物乱用防止教室

平成29年12月20日（水）生徒指導講話を行いました。

講師として日本薬科大学准教授の脇先生にお越しいただきました。

『薬学からみた薬物の恐ろしさ』をテーマに、薬を正しく服用することの大切さや違法薬物の恐怖について、写真やグラフなどを用いて分かりやすく説明してくださいました。一時の感情で薬物乱用の誘惑に負けてしまうと、一生治らない傷を負うだけでなく、家族や友人など大切な人たちの生活まで巻き込んでしまうということを痛感しました。

「薬物乱用は怖いことという漠然とした認識はあったものの、具体的になぜ怖いのか知らなかったのでも勉強になった」という生徒がいたり、生徒たちにとって大変有意義な時間となりました。



